



成人の日を迎えて

一月十三日(月)は成人の日です。
今年、一月十二日(日)に平成十六年四月二日〜平成十七年四月一日生まれの方を対象とし、「第3回前橋市はたちのつどい」を開催しました。今回は東地区の20歳を迎えた方から抱負や感想をいただきました。



成人を迎える抱負・感想

川曲町 中島 秀斗

二十歳を迎えるという実感は正直ありませんが、私は二十歳になったら様々なことに對して、自分の事は自分で行うようにしていきたいです。正直なところ、今現在でも自分では行わずに、親を頼ってしまう部分が多量でもあります。そのため、二十歳になったら少しづつでも自立をしていきたいと考えています。同時に、親をはじめ、これまでお世話になった方々に感謝をし、様々な形で恩返し出来るようにしていきたいです。

また、私は三月には学校を卒業し四月からは、社会人となります。そのため、社会人としての自覚と責任を持った行動を心掛けていきたいと思っています。時間の使い方であったり、常識やマナーを守ることなどの些細なことに関して学生気分ではないのでなく、社会人としての責任をもって社会へと貢献していきます。



二十歳を迎えて

東箱田後家町 大野 ほの美

二十歳を迎えるにあたり、今までお世話になりました地域の皆様に感謝申し上げます。私は、現在県外の大学に通っています。当初は、新しい環境に慣れることに精一杯でした。初めて、夏休みに帰省した時には、両親やまわりの方々の温かさを感ぜ、今までたくさんの方々に支えられていたのだと改めて実感しました。

二年生となり、大学生活にも慣れ、充実した日々を送っています。そして、色々な挑戦をしています。特に、海外に興味があるのですが、色々な国に行き初めての事にたくさん触れたいです。今年、イギリス留学も控えており成長できるように頑張りたいと思っています。

私が、こうして安心して二十歳を迎えられた事は、両親やまわりの皆様のお陰に他なりません。大学生生活を楽しみつつも、初心を忘れず感謝の気持ちを大切に頑張っていこうと思います。



二十歳を迎えて

西箱田町 狩野 美結

この度、二十歳を迎えられたことを嬉しく思います。また、今までお世話になった方々に心より感謝を申し上げます。私は、中学校の部活動で、優しい先輩方・可愛い後輩たちに出会い、顧問に支えていただきながら卓球に励んできました。今でも、応援や勝った時の掛け声を思い出し、懐かしさを感じています。たくさんさんの思い出に溢れ、有意義な3年間を過ごすことができました。卓球部で過ごした日々は忘れません。

東地区では、『市民運動会』のびゆくこどものつどい』など様々な地域行事に参加させていただき、とても良い経験ができました。ここまで、育ててきてくれた親や熱心に指導してくださった先生方、地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱい입니다。成人したという実感はまだありませんが、私たちは大人の仲間入りです。社会人として立派に成長するために、何事にもチャレンジし精進してまいります。



成人の日を迎えて

下新田町南 角田 美和

二十歳を迎え、この新たな節目に感謝と喜びを感じています。この日を無事に迎えられたのは、家族や友人、今まで支えてくださったたくさんの方々の力のおかげです。この場を借りて、感謝の気持ちを伝えたいです。

十八歳で成人を迎え、なかなか実感が湧かずにいましたが、二十歳になりいよいよ成人の日を迎えて、社会人として益々責任を感じています。自らの行動や発言で、周囲の方々に良い影響を与えられる人になりたいと思っています。多様な価値観や意見を受け入れ、尊重できる大人でありたいです。信頼関係を築くことは、簡単なことに感じる時もあるけれど、社会で生活していく上で最も大切なことだと思っています。周りの方々との繋がりが、縁を大事に感謝を忘れず、当たり前ではない日々を丁寧に過ごしていきたいです。



東小学校創立百五十周年 全員主役！笑顔と努力と個性はじける東小

前橋市立東小学校校長 土田 かほる

明治七年に箱田学校として十五名の児童と共に始まった東小は、あたたかな地域の皆さまに支えられ、創立百五十年、児童数七百三十八名、前橋市で最も大規模な小学校となっています。

「心身ともに健康で、自ら考え、主体的に判断し、行動できる力を身につけた心豊かな児童を育成する」を教育目標に掲げ、「子どもが考え、判断し、行動する」機会、「生活を自分(自分たち)で変えた実感をもつ」機会、「すてきな出会い(人との出会い・学びとの出会い、活動との出会い等)のうまれる学校」を重点とし、教育活動を推進しています。子どもたちは「全員主役！笑顔と努力と個性はじける運動会」をスローガンとして力いっぱいがんばった百五十周年記念大運動会をはじめ、先生たち、同級生、上級生・下級生と共に様々なチャレンジをしながら自分の力・東小の力を高めています。十二月三日には地域から来賓のみなさまをお迎えし、記念式典を行いました。

自治会連合会の眞塩文明会長からは「『善い意志を育み、善い行いを続ける。』このことこそ東小が百五十年の歴史を経て現在の姿を掴んだ要諦」、「世界の明るい未来のため、子どもたちの未来のために、これからも地域のみんなと、子どもたちや東小学校を支え、見守っていきましょう。」と祝辞が述べられました。いただいた言葉は、子どもたち・職員の大きな力になったと思います。

また、百五十周年を地域の伝統文化で祝おうと、江田町獅子舞保存会の皆さまが、前橋市重要無形民俗文化財「江田鏡神社の獅子舞」を披露し、子どもたちからは大きな歓声が体育館いっぱいにあがりました。式典後には東小・東地区の歴史について特別授業が行われ、子どもたちは改めて学校の歴史と伝統について、そして自分たちを日々支え、見守ってくれている地域のあたたかさについて考えを深めていきました。

